

# 中国自動車産業の潮流と中国EV市場動向 ～100年に一度の大変革の時代への対応とチャレンジ～

## ●プログラム●

- ◆日時：2018年9月13日(木) 10:00～12:00
- ◆会場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」
- ◆講師：コンサルビューション(株) パートナーコンサルタント 黄紹軍氏

### 【略歴】

日本貿易振興機構(JETRO)上海2013年度～2017年度医療機器・福祉分野のコーディネータ

2005年に上海に調査会社を設立し、模倣品調査、リスクマネジメント実務に従事。

2010年に日本企業の中国進出支援・ビジネスマッチング業務を強化するため、上海鋭品投資管理咨询有限公司を設立、同社の代表取締役役に就任。中国、アジアなど海外での市場調査、コンサルティング事業、販売支援事業、ビジネスアウトソーシング事業を開始。特に、医療機器分野についての実績は非常に多く、法規制情報提供、市場/企業調査、医療機器輸入申請、販売、代理店網の構築、通関等に関わる提案等の一括的なコンサルティング業務を提供。

「中国の医療機器市場調査」JETRO、2014年3月(執筆協力)、「中国政府による国産医療機器優遇政策に関する調査報告書」JETRO、2015年3月(執筆協力)、「中国における福祉機器・用品市場調査報告書」JETRO、2017年12月(執筆協力)作成。マーケティング戦略立案支援(医薬/医療機器、FMCG、電器、精密機器等)、ヘルスケア領域への新規事業開発支援(薬事登録、パンチマーク調査、販売企画、代理店選定)、営業力強化(医療機器、FMCG、家電、小売等)、企業統合支援(医療機器、小売)などを手掛ける。

## ●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

\*当会ホームページ(<https://www.bri.or.jp>)からお申込みいただけます。

### ●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	21,600円 (本体 20,000円)
一般	27,000円 (本体 25,000円)

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2

MFP R麹町ビル 2F (旧 麹町 M-SQUARE)

TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

181639-0506		※2018.9.13中国自動車産業の潮流と中国EV市場動向	
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			

# 中国自動車産業の潮流と中国 EV 市場動向

～100年に一度の大変革の時代への対応とチャレンジ～

## 【開催主旨】

人口減少・高齢化社会の到来、若年層の自動車離れ、シェアライド等による自動車販売台数の減少や、自動車完成車メーカーの海外生産・移転の加速等の影響で、完成車メーカーを頂点とするサプライチェーンを担う日本の製造業に、「100年に一度の大変革の時代」の影響が押し寄せてきています。

海外に目を転じると、AI, IOT, IT を事業領域とする企業と既存の完成車メーカーとの競合の激化が予測され、特に、中国政府が強力に進める新エネルギー自動車への政策推進は、日本の完成車メーカーへ大きな影響をもたらすことが懸念されています。

その結果、今まで完成車メーカーを頂点とするサプライチェーンを担っていた日本の企業も、これまでの様な系列、日系を念頭においた完成車メーカーとの取引形態、即ち、垂直統合による取引関係が崩壊する事も懸念され始めています。

本セミナーでは、中国の新エネルギー政策に詳しい専門家を中国から招聘し、中国のEVの現状、今後の進展などに関するセミナーを用意させて頂きました。自動車完成車メーカーとの取引、特に、中国で自動車完成車メーカーとお取引がある企業様にとって、このセミナーが持続的な事業成長に向けた一助となる事を目指しております。

1. 業界発展の現状。主に新エネルギー自動車の販売台数、メーカーの販売状況など

2. 業界政策、中国関連法律法規の変化過程及び今後の可能性

3. 中国各地において、新エネルギー自動車の支援状況

例：補助金、自動車登録など、及び今後の可能な状況を分析

4. 企業の新エネルギー自動車に対する投資状況、及び日系企業の新エネルギー自動車におけ

る

投資機会

5. 消費者の新エネルギー自動車のペインポイントへの分析

6. 自動運転技術の現状と影響

7. ビジネス・チャンス

8. 今後の展望